

Local to Global:大衆音楽の在り方

▶▶▶▶ 地域経営学科 教授 川口雅也

1 - 研究内容とそれが意図するもの

60年以上に亘り沖縄に留まらず世界各地で音楽活動を続けている沖縄民謡の唄者(ウタサー)・喜納啓子へのインタビューを通して、沖縄という地域が培ってきた文化が如何にして世界各地で受け入れられてきたかということを探求している。

沖縄民謡という局地的な大衆文化が世界のいたるところで受け入れられるのは何故か。LocalからGlobalへと広がりを見せる大衆文化とはどのようなものなのか。

英国のリバプールという一地域から世界に広がり今日では地域に限定されない大衆文化として認識されている音楽グループThe Beatlesに関する研究、それと同様の世界的な広がりを見せる米国のTVシリーズ*Star Trek*に関する研究における成果も踏まえながら、固有から普遍へとつながる文化の在り方を考察し続けている。普遍とは即ち文学の本質であることも付け加えておく。

浜松市が「音楽の街」としてさらなる発展を遂げるためには、「音楽の島」である沖縄から学ぶことは多い。広がりを伴う地域文化とはどのようなものかという視点で研究を続けている。



2 - 相談に応じられる分野

地域固有の芸能・文化の在り方に関して、また、様々な文化背景を持っている人たちが地域に参加できる多文化共生を実現する街づくりに関して、何らかの提言ができると考えています。文化の面から地域の発展を考えるという視点を提供できるということです。

